

製品名: LC3A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85766**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14,16 kDa

抗原情報

遺伝子名	LC3A Microtubule-associated proteins 1A/1B light chain 3A; Autophagy-related protein LC3 A;
別名	Autophagy-related ubiquitin-like modifier LC3 A; MAP1 light chain 3-like protein 1; MAP1A/MAP1B light chain 3 A; MAP1A/MAP1B LC3 A; Microtubule-associated protein 1 light chain 3 alpha
遺伝子 ID	84557.0
SwissProt ID	Q9H492
免疫原	ヒト MAP1LC3A の合成ペプチド

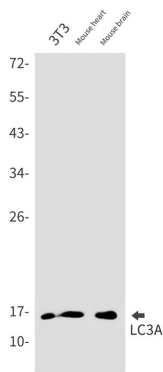
背景

オートファジーマーカーである軽鎖3 (LC3) は、当初は微小管関連タンパク質 1A および 1B (MAP1LC3 と命名) のサブユニットとして同定され、その後、オートファジーに重要な酵母タンパク質 Apg8/Aut7/Cvt5 との相同性を持つことが明らかになりました。ヒト LC3 には 3 つのアイソフォーム (LC3A、LC3B、LC3C) があり、オートファジー中に翻訳後修飾を受けます。LC3 は合成直後にカルボキシ末端で切断され、細胞質 LC3-I 型となります。

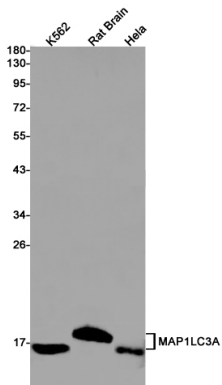
研究分野

オートファジー

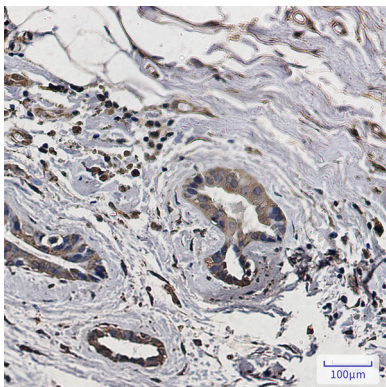
画像データ



LC3A 抗体を使用した 3T3、マウス心臓、マウス脳溶解物中の LC3A のウエスタンブロット分析。



LC3A 抗体を使用した、K562、ラット脳、Hela 溶解物中の LC3A のウエスタンブロット分析。



LC3A 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。

